

カテ 8&9 連絡会参加団体 会員各位

2023 年 2 月 15 日

医療・計測・分析・制御機器関連工業会連絡会 技術検討 WG

## PVC/BPA TF および PFAS TF 設立と参加者募集のご案内

拝啓 貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。

昨今、国際条約や各国の化学物質規制の法案起草から規制化が、多様な物質に対し、多くの国・地域で検討中ですので、医療・計測・分析・制御機器関連工業会連絡会(以下「カテ 8&9 連絡会」)では、このような状況に対応し、必要な用途を規制当局にインプットするため、化学物質ごとにタスクフォース(以下「TF」)を設立し、MCCPs と LC-PFCA は活動を開始しています。

このたび、追加で PVC とその添加剤、ビスフェノール A と関連物質、PFAS についても、TF を設定し、活動することになりました。下記の要領で参加者募集を行います。

多くの会社様の参加をお待ちしております。

### 記

#### 1. 2023 年 2 月設立の化学物質

##### (ア) PVC とその添加剤

EU の ECHA による情報収集 2023 年 1 月 6 日締め切り情報収集 [リンク](#)

2023 年 3 月 31 日締め切り情報収集 [リンク](#)

##### (イ) ビスフェノール A (BPA) とその関連物質

EU ECHA 制限提案と公開意見募集 [リンク](#)

※PVC と BPA は合同で TF 活動を行う予定です。

※PVC 追加の情報収集がありますので、募集締め切りを待たずに活動を始めます。ご了承ください。

##### (ウ) PFAS

EU 制限法案 [リンク](#)

公開意見募集 3 月 25 日開始予定 ニュースリリース[リンク](#)

#### 2. 参加資格

カテ 8&9 連絡会参加団体の会員企業の担当者。

#### 3. 活動期間

TF 設立から、物質の規制が官報などで公布されるまで。

4. 参加申し込み方法:

参加する TF の参加票に必要事項を記入いただき、各団体の事務局にメールで送付ください。

申込期限: 2023 年 2 月 28 日

手順

① 参加票「YYMMDD\_Cat89\_(物質略称)\_TF\_メンバー登録\_SEAJ\_name.xlsx」の

YYMMDD⇒提出・記載年月日

SEAJ⇒皆様は一般社団法人 日本半導体製造装置協会 (SEAJ) の会員です

ので SEAJ としております

name⇒参加者名

に変更していただき、参加票のシート「参加申し込み」に必要事項にご記入ください。

② メールで参加票を添付して送付ください。

✓ 件名「カテ 8&9 連絡会 PVC/BPA、PFAS TF 参加票提出」

✓ 送付先: (各団体事務局のメールアドレス)

5. 活動内容

- ・ その物質を規制対象外にする/用途を適用除外にするには、用途や技術情報が必要です。その情報を TF で出し合い、検討し、カテ 8&9 連絡会の意見として、規制当局にインプットします。
- ・ 企業単体では、対象外や適用除外獲得の活動は難しいので、受益者負担の原則で活動できる場所を提供することを目的としています。
- ・ 参加者は用途情報、技術情報、運営、資料作成、翻訳など、TF の活動で何らかの貢献をしていただきますようお願いいたします。
- ・ 議論は、Web 会議やメールでのやりとりが中心になり、実際に集まる機会は世情も十分考慮して、必要最低限とします。
- ・ 技術情報の守秘義務は最大限考慮します。
- ・ 各 TF は上位組織である、カテ 8&9 連絡会および技術検討 WG には活動状況報告を行います。活動に団体名が必要な場合は、カテ 8&9 連絡会および技術検討 WG に加え、各団体の承認を必要とします。
- ・ 自社の技術は業界団体や当局は把握できません。団体や TF が代わりに活動することはできません。結果は最終的には企業の責任に属するものです。

6. (参考) 2022 年 12 月設立の化学物質 ※今からの参加も歓迎します。

(ア) MCCPs (中鎖塩素化パラフィン)

EU 案: <https://echa.europa.eu/documents/10162/cd363e1a-8098-6539-df2d-20869fcb253d> p.53 Table 24: Substances potentially in the scope of the REACH restriction proposal depending on their composition

ストックホルム条約案:

中鎖塩素化パラフィン（炭素数 14～17 で塩素化率 45 重量%以上のもの）

CAS RN : 85535-85-9（塩素化率、塩素数を問わない）

※物質リストは未提示。CAS RN は代表物質のものを提示と当会では解釈。

(イ) LC-PFCA

ストックホルム条約案: 参加票のシート「参照 CAS RN」

以上

---

<sup>1</sup> 参加団体:(一社)日本医療機器産業連合会(JFMDA) (一社)日本電気計測器工業会(JEMIMA)

日本機械輸出組合(JMC) (一社)日本計量機器工業連合会(JMIF) (一社)日本検査機器工業会(JIMA)

(一社)日本分析機器工業会(JAIMA) (一社)日本電気制御機器工業会(NECA)

(一社)日本半導体製造装置協会(SEAJ) (一社)日本電機工業会(JEMA)